



病院長あいさつ

令和4年4月1日 前病院長の野原隆司先生の後任として枚方公済病院長を拝命いたしました。これまでは京都大学循環器内科教授として循環器診療、臨床研究、学生教育などに関わって参りましたが、これからは枚方地域の医療に貢献するため枚方公済病院を「強く、やさしく、頼れる病院」を目指して発展させるべく全力投球する所存でございます。

枚方公済病院はこんな病院を目指しております。

救急患者を断らない病院

救急診療は医療の根幹であり、枚方公済病院が果たすべき最も重要な使命であると認識しております。枚方公済病院は当院で対応出来ない病状以外は夜間や休日でも診療をお断りすることはありませんのでご安心下さい。万一、救急車を呼ばれた際には「枚方公済病院に行ってください」とおっしゃっていただいて差し支えありません。

患者さんにやさしい病院

病院は医療従事者にとっては通常勤務を行なう職場であり日常的な環境ですが、患者さんにとっては病気について大きな不安を持って来られる非日常的な環境です。枚方公済病院職員は患者さんの不安や希望を想像する力を持っています。豊かな想像力を持つためには自分の心に余裕がないといけません。枚方公済病院の職員はみんな明るく楽しそうに仕事をしておりますが、これこそが患者さんの気持ちを慮る心の余裕に繋がると信じております。

患者さんの価値観を尊重する病院

枚方公済病院では豊富な知識を持った医師が高度医療を提供いたします。ただ、いたずらに高度医療のみを追求するのではなく、病気や治療法について十分に御説明させていただいた上で、患者さんの希望や価値観を尊重して治療方針を決定いたします。職員みんなが「わたしの病院」の提供する医療に誇りを持てる、患者さんが納得の行く診療を目指しています。

このような病院を目指して職員一同日々努力しております。

良いところは更に伸ばし、悪いところはすぐに改めて行く所存でございます。

何かお気付きのことがございましたら遠慮なく御指摘下さい。

今後とも宜しくお願いします。

令和4年4月1日 病院長 木村 剛

レインボー手帳 ～心疾患再発予防手帳～ をご存じですか？

この手帳は心臓の病気にかかった患者さんが再発を防ぐこと(二次予防)を目指すために患者さんにお渡しして症状や血圧、体重等の経過を記入してもらっています。お薬などの治療に加え、患者さんの生活習慣や生活環境を見直すことで心不全の悪化を防ぐことが期待できます。この手帳一冊で気を付けるポイントがわかり、心臓にやさしい生活習慣を身につけることもでき、患者さんの健康が保てるように症状や日々の経過を「目に見える形」にした自己管理手帳です。患者さんが書けない時には御家族や訪問看護師さん、ヘルパーさんなどの周りの方々にご協力をお願いしています。

また、患者さんのレインボー手帳を通じて様々な医療機関や施設・在宅と連携し、治療や生活指導した内容をみんなで共有することが、継続的な支援につながります。そのため、医療・福祉サービスを受ける時は、この手帳を担当スタッフにお渡しください。



心リハ室看護師 三家本 順子

我が家のバジルでガパオライス

材料 1人分

鶏ひき肉	100g
玉葱	1/4 個
パプリカ	1/4 個
バジル	5 枚
にんにく	1/2 枚
卵	1 個
ナンプラー	大さじ 1/2
醤油・オスターソース	各小さじ 1/2
豆板醤	小さじ 1/4
砂糖	小さじ 1/4
胡椒・ごま油	各少々
ご飯	お好みで



温かくなりバジルの種まきの時期が近づいてきました！

比較的育てやすく屋内でも育てられるのでぜひチャレンジしてみてください！

(種まき:4月下旬～5月頃)
管理栄養士 植園明子

作り方

- ①玉葱・にんにくはみじん切り、パプリカは2cm角に切る。
- ②フライパンにごま油を引いてにんにくと豆板醤を炒める。香りが立ってきたら玉ねぎを加えて軽く炒め、ひき肉も加えて火が通ったらパプリカを加える。
- ③調味料を加えて混ぜ、バジルを加えて軽く炒めたら火を止めて盛り付ける。同じフライパンで目玉焼きを作り胡椒を振ってご飯の上に乗せたら完成。

枚方公済病院

理念 医療への貢献と奉仕

基本方針

- 地域における中核病院として、快適な療養環境と高度な医療を提供する。
- 患者さんの立場を尊重した合理的かつ安全な医療を行う。
- 病院は働き甲斐のある職場を整備し、職員は知識と技術の研鑽に励む。
- 強く、優しく、頼れる病院を目指す。